



まちなか環境学習館の学習室利用者が4万人を突破しました。



宇部市まちなか環境学習館の4階には、学習室が設置されていて、毎日たくさんの高校生、中学生や一般の方が利用されています。数は少ないですが、小学生のお子さんが、勉強する雰囲気の中で学

習する姿も見られます。

宇部市の施設なので、火曜日は休館日ですが、その他平日及び土曜日、日曜日、年末年始を除く祝日は朝9時から午後9時まで開館しています。利用者は高校生を中心に、平日夕方と土日祝日は特に利用が増える傾向にあります。

この度、学習室累積利用者数が4万人を突破しました。記念の4万人目の利用者は高校生のH.A.さんです。7月4日の利用が幸運の4万人目となりましたが、その後9月11日現在で累積利用者数は41,865人となっています。この夏場は1日平均27人の利用者数でした。H.A.さんには、9月24日開催の第21回まちなかエコ市場のイベント冒頭で、記念品を贈呈しました。



学習室には環境関連の図書を約850冊、開架式書棚に備えており、勉強の合間に環境学習もしていただきたいと期待していますが、利用者の皆さんは受験勉強に忙しく、図書の閲覧が少ないのが気がかりです。



↑ 学習室 図書

↓ 忘れ物の一部



最近の利用者は、忘れ物を取りに来ないのでまちなか環境学習館の事務室でも処理に困っています。忘れ物の掲示は出すのですが、写真のように溜まる一方です。物を大切に作る心を忘れずに、積極的に事務室に忘れ物を取りに来て欲しいものです。

毎年、受験シーズンが終わると、学習室利用者から「おかげで〇〇大学に合格しました」と言うお礼の手紙が届きます。このような礼状は、学習館の職員にとって大きい励みとなっています。

宇部市まちなか環境学習館 館長 薄井 洋基

第7回環境サロン

主催：宇部アイカ、共催：うべ環境コミュニティー、志立市民大学環境学部OB会 で開催です！

自治体による家庭等の低圧電力売買(太陽光余剰電力買取り・電力小売り)を主な目的として設立された、みやまスマートエネルギー(株)と、紙おむつを回収し、再生したパルプ等を建築資材等として利用する「紙おむつのリサイクル」を行っているトータルケア・システム(株)の見学をして、環境保全について理解を深めます。いずれも日本初の取り組みです。

見学先：みやまスマートエネルギー(株) 福岡県みやま市
トータルケア・システム(株) 福岡県大牟田市

日時：10月18日(火) 7:15~18:30

集合場所：7:15発 宇部新川駅前(山産ビル前バス停)又は、
7:25発 宇部市役所前バス停(市役所正面玄関前)

募集人員：40名(先着順)

募集人員を超えた方へは事務局からご連絡いたします。

事務局から連絡のない方は参加の受付が受理されています。

参加費：大人2500円、小学生以下1000円

(バス代、旅行傷害保険料込み、当日朝集金します)

申込方法：参加を希望される方は、氏名(大人、小学生などの区別)、
連絡先電話番号、バスの乗降場所をFAX、E-mail、郵送
又は、TELにより事務局へお申し込み下さい。

※当日は発車時間までにご希望の集合場所へお集まり下さい。
※宇部市役所駐車場ご利用の場合は無料駐車券をお渡しします。
※昼食は「道の駅おおき」にて、ピュッフェまたはお弁当により各自でお食事をお願いします。
※参加された方に「エコハ券」2枚を差し上げます。

お申し込みは
こちらまで

申込締切 10月7日(金)

〈事務局〉 宇部環境国際協力協会(宇部アイカ)
〒755-0045 宇部市中央町三丁目12-19
オフィス OHI201
TEL & FAX : 0836-36-3199
E-mail : info@ieca.biz

まちなか銀天おそうじ隊募集！

まちなかおそうじ隊は、月に一度、まちなか環境学習館周辺や塩田川、中川などを掃除しています。メンバーは、その日集まってきた方々。みんなで「まち」をきれいにしませんか。社会貢献と掃除後は茶話会のひと時を♪

10月30日(日) 15:00~

まちなか環境学習館前に集合です。
(道具は用意しています)

おそうじ隊参加者には
環境地域通貨エコハ2枚進呈！

宇部市環境学習ポータルサイト

「うべくる」



うべくる

検索

http://www.ubekuru.com

市民共同発電

— その後の市民共同発電 —

太陽光発電がいかに地球温暖化防止や地域の活性化に有効であるかについては、過去2回のエコ通信に掲載しました。太陽光エネルギー利用電力は、持続可能であり、クリーンで、市民のコミュニティパワーで、普及促進すれば現代社会の課題の改善に大変有効と考えられます。宇部市民が支払う年間約100億円の電力費の一部でも各自が太陽光パネルを設置し自給することができれば、地域の活性化への効果は大きいということです。

以上から、宇部市の環境団体の有志が普及促進のための事業主体を立ち上げ、宇部市の電力自給率向上を目標として準備を進めています。その概要を記載します。

① 事業主体

「非営利株式会社 市民共同発電うべ」と決定し設立準備を進めています。非営利株式会社とし、収益金が発生した場合、福祉や環境団体を助成し、株式配当や役員報酬はしない事を定款に定めています。

② 事業内容

- A) 希望者への太陽光パネル設置支援
- B) 民間や公共の土地・屋根を借用しパネルを設置（屋根貸システム）
- C) 土地を購入しパネルを設置する等を計画しています。

③ 資金調達

幅広い市民からの調達（株式購入、寄付等）を考えています。必要により銀行等金融機関からの調達も考えています。

いずれにしても、市民共同発電の名にふさわしい、宇部市民のコミュニティパワーにて管理運営し、宇部市外への資金の流出を最小限にしたいと考えています。

—この事業にご興味のある方は是非ご連絡ください—
連絡先 090-7375-5801 津島

—環境教育を通して子供を育てる協働の取組みスタート— ESD地域教育力向上プログラムの構築 ～自然共生及び水～

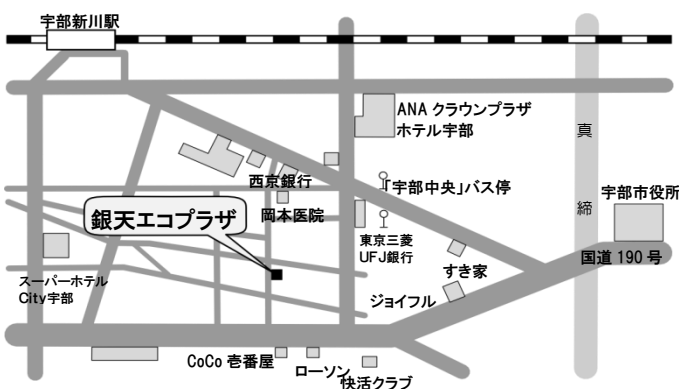
現在地球環境は急激な気候変動など危機的状況にあります。これを改善するためには、人々の価値観を変え、行動変革につながるよりアクティブで、インパクトのある教育を行う必要があります。私たち、アクトビレッジおのワーキンググループはアクトビレッジおのを活動拠点として、価値観や行動変革につながる、ESD環境教育プログラムの構築を目指しています。

私たちが考えるESD環境教育プログラムは、

- ①見て、体験することにより、課題や問題を考える材料を与えるプロセス。
- ②課題や問題の原因や実施可能な対策を考えるプロセス。
- ③実施可能な対策を実践するプロセス。
- ④このプログラムが、「環境教育プログラム」として、また考えた対策が「課題・問題の改善」に有効であったかを評価するプロセス
- ⑤有効性の評価結果に基づきプログラムを見直すプロセス。

以上からなるプログラムを実践し、ESD教育プログラムとして有効か検証し、必要な見直しを行い、効果的なESD環境教育プログラムを完成することを目的としています。対象は、小学高学年生、中学校生、高等学校生、一般市民を対象としたプログラムを構築することを目的としています。

環境省補助事業アクトビレッジおのWG
(津島)



宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号

交通手段 JR宇部線：「宇部新川駅」徒歩7分

宇部市営バス：「宇部中央バス停」徒歩3分

駐車場 無し（近隣の有料駐車場等をご利用ください）

TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail ubekankyocom@gmail.com

開館時間 9時～21時

休館日 毎週火曜日、年末年始（12月29日～1月3日）